

提出年月日 6. 8. 2

受理年月日 6. 8. 2

陳情第6

石岡市が構成団体となっている一部事務組合の早期の統合を求める陳情

趣旨

石岡市の更なる発展のために、日頃より議会活動に精励されていることに対し、深い敬意の念と感謝の意を表します。

さて、現在の石岡市は、複数の一部事務組合に構成団体として加入し、ごみ処理を「霞台厚生施設組合」、し尿処理を「湖北環境衛生組合」、斎場運営を「石岡地方斎場組合」、上水道事業を「湖北水道企業団」など、広域的な観点から行政サービスを共同で行っています。上水道事業については、茨城県内での事業一本化の方針が示され、事業統合への研究・準備が進められていると聞き及んでいます。

今後地域の人口が大幅に減少していくことが確実視される中で、一部事務組合として共同で処理している行政サービスも転換点を迎えており、より一層の住民サービスを図る観点からも、個別の事務局運営では既に限界を迎えていると考えます。

つきましては、現在個別に処理している広域的な共同事業を一つの事務組合として統合する必要性を強く感じ、「霞台厚生施設組合」、「湖北環境衛生組合」、「石岡地方斎場組合」の3組合を石岡市が主体となって早期の統合を実現するよう陳情します。

【委員長報告要旨】

委員からは、「以前、組合をひとつにしたらどうかという話は出たこともあるが、その後そういうことは一切ないし、組合や管理者からもそういう話が出てくるということは聞いていない。現状でも、限られた人数の中で粛々と議論をし、きちっと運営がなされていると思っている。また霞台は、茨城町も入っているので、今すぐに3つを一緒にするという事は、大変であると感じる。今は皆さんが各組合に行って、いい環境づくり、いい形の中で進んでるかと思うので、どうしてもというようなことがなければ、今の状況の中でいいのではないかと思う」などの意見が出されました。

【結果】

不採択